



Kunitomi Town Public Relations
目指すは、国富の魅力に迫る広報紙

2024
令和6年

6

No.606

収穫の日まで





木脇小学校3年生の児童の皆さんが5月24日(金)、総合的な学習の一環で「さつまいも苗植え」に挑戦しました。苗挿し用の棒を手にし、国富支店青年部の山本裕也さんと藪内淳さんに苗植えのコツを聞きながらてきぱきと植える児童の皆さん。苗植えを終え、緑色になった畑を眺めながら「初めて苗植えをしました」、「棒を使って上手に植えるのが楽しかった」と笑顔でした。この日植えたさつまいもは、秋頃に収穫を行う予定です。

今月の目次 広報くにとみ NO.606

- 03 特集 みんなで防災を考える
- 10 ほけだけマルシェ PicNIC フォトリポート ほか
- 12 まちの話題 第23回宮崎県障がい者スポーツ大会 ほか
- 14 情報広場 介護予防教室「現役クラブ」参加者募集 ほか
- 16 情報広場 国富町で新たな暮らしを始めた皆さんへ ほか
- 18 みんなのひろば 短歌・俳句・川柳、まちのこえ ほか
- 20 神楽舞う初舞台

メジロなど野鳥の捕獲・飼養は原則禁止されています

メジロをはじめとする野鳥は、その捕獲・飼養が「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（鳥獣保護管理法）」により厳しく規制されています。また、鳥獣保護管理法に違反した場合は、懲役や罰金がありますので、注意してください。

農林振興課 ☎内線446



特集 みんなで防災を考える

仮屋原区の日高さん

仮屋原区の横山さん



仮屋原区自主防犯防災組織が実施した研修紹介

| 開催 | 研修内容 | 講師 |
|-------|----------------|--------------|
| H24.4 | 自主防災組織の役割 | 市消防局 |
| H25.4 | 防災用DVD視聴・消火栓取扱 | 地元消防団 |
| H26.4 | 応急手当講習会 | 市消防局 |
| H27.4 | 消火栓の取り扱い | 地元消防団 |
| H28.4 | 防犯防災講習会 | 高岡警察署・東諸防犯協会 |
| H29.4 | 防災講話 | 県防災士ネットワーク |
| H30.4 | 心肺蘇生法講習 | 市消防局・町女性消防団 |
| H31.4 | 消火栓の取り扱い | 地元消防団 |
| R2~R4 | コロナ禍で中止 | |
| R5.4 | 消火栓の取り扱い | 地元消防団 |
| R6.4 | 防災講話 | 県防災士ネットワーク |

これから大雨の頻度が高まる季節を迎えます。台風や線状降水帯などの豪雨は、自然災害を引き起こしやすく、より一層の備えが必要です。今月の特集テーマは防災。チェックリストを活用し、防災への意識を確認するとともに、災害支援で被災地を訪れている田代智和さんの声と、仮屋原区自主防犯防災組織の活動を紹介します。今後の災害に備え、被害を最小限に抑えるためにできることは何か考えてみませんか。

司書のおすすめ

今月は… 平安時代特集



高望の大刀

夜弦雅也

事故で今上帝を傷つけてしまった高望は、謀反の罪に問われ、上総国に流される。長い労役のあと、朝廷の奸計を知り…。平安の裏面史を大胆に創作した歴史活劇。



童の神

今村翔吾

鬼、土蜘蛛、山姥などと呼ばれ、京人から蔑まれていた「童」たち。京人に復讐を誓った越後生まれの桜暁丸は、童たちと共に朝廷軍に決死の戦いを挑むが…。



平安人の心で「源氏物語」を読む

山本淳子

平安ウワサ社会を知れば、物語がとびきり面白くなる！「源氏物語」における平安貴族の意識と記憶をひもとき、リアルな宮廷社会へと誘う。



平安貴族サバイバル

木村朗子

優雅なイメージとは裏腹に、弱肉強食の世界に翻弄されながら、意外とアグレッシブに生きた平安貴族の軌跡を、史実と文学作品をもとに解説する。

蔵書検索

国富町立図書館の開館時間 ☎75-9577

火曜～金曜（月曜休館） 午前10時～午後7時

土曜・日曜・祝日 午前10時～午後5時

停電時の対応について

13 自然災害などで突然停電が発生したとき、取るべき行動や注意点を把握している。

解説Eへ(9ページ)



家族等との安否確認

10 家族や友人など身近な人と離れたとき、安否確認のための連絡手段や連絡先を把握している。



解説Dへ(9ページ)



危険箇所の把握

07 町の防災マップなどを使用し、自宅や地域でどんな災害が起こりやすいのかを把握している。



解説Cへ(9ページ)



家具の転倒・落下の防止

04 突っ張り棒や粘着マットなどを使用し、家具類の転倒・落下・移動を防止している。家具類が倒れそうな場所にはベッドを置かないなど工夫している。



防災メールの登録

01 町の防災メールを登録している。※防災メールは下記QRコードから登録することができます。



解説Aへ(9ページ)



マイタイムライン*の作成

14 台風や豪雨で河川の水位が上昇したときのことを想定し、自分自身がとる防災行動を時系列的に整理している。※一人ひとりの防災行動計画



近所や地域とのつながり

11 自治会や子ども会など地域とのつながりがある。※災害ではみんなが被災者です。地域で助け合うことで被害を軽減し、災害を乗り切ることが必要です。



災害時の情報収集

08 災害発生の危険性が高まった際、気象庁が発表する防災気象情報などの入手方法を知っている。

解説Dへ(9ページ)



避難場所と避難経路

05 自宅や職場、学校近くの避難場所と避難経路を確認している。



解説Cへ(9ページ)



十分な備蓄

02 水と食料、おむつやミルク、ペットフードなど、家庭に応じた備蓄をしている。※最低3日分、可能であれば1週間分の水と食料を備えておきましょう

解説Bへ(9ページ)



過去の災害から学ぶ

15 平成17年の台風第14号や平成28年の熊本地震、令和6年の能登半島地震など、繰り返される自然災害へ関心を寄せ、学んだ教訓や心構えがある。



防災訓練への参加

12 地域や学校、職場などで、避難訓練や防災研修、AEDなどを活用した応急訓練に参加している。



ペットとの同行避難

09 ペット避難のルールを知っている。※町ホームページ(下記QRコード)から確認することができます。



状況に応じた避難方法

06 自宅以外の安全な場所へ移動する水平避難と、自宅の2階など、屋内でより安全な場所へ移動する垂直避難を理解し、状況に応じて使い分けている。



災害の兆候

03 がけ崩れや地すべり、土石流など、土砂災害が発生する前兆の現象を知っている。



解説Cへ(9ページ)



防災・減災 国富かわらぬ

必要な備えは十人十色です。常備薬や離乳食など各家庭に合った備えを進めてください。



チェックの結果はいかがでしたか

0個~5個の人

防災の情報は、受け身で待つのではなく、自ら取りに行くことも重要です。防災マップなどを活用し、自分にできる備えを進めましょう。※防災マップは、役場総務課、または町ホームページで入手することができます。

6個~10個の人

備えを進めています。チェックが不足している項目を確認し、防災力を高めましょう。

11個~15個の人

備えあり。災害への備えと心構えについて、周囲の人への啓発をお願いします。

4月に、日南市で最大震度5弱を観測する強い地震、その後、愛媛県と高知県で最大震度6弱、県内で震度4の揺れが観測されました。また、町を襲った平成17年の台風第14号は、最大24時間降水量がアメダス国富観測所での観測史上1位を更新し、丸2日降り続いた雨が甚大な被害をもたらしました。各地で川が氾濫し、多くの家屋が浸水。生活はもちろん、農作物も多数被害を受けるなど深い爪痕を残しました。この未曾有の大水害から今年で19年目を迎えます。記憶は次第に薄れ、当時を知らない世代も増えてきています。それでも、災害は必ず繰り返されます。いつか来るその日乗り越えるために、備えを進めておきましょう。

特集では「防災・減災国富かわらぬ」として耐震化・避難・備蓄などをテーマに15の災害対策チェックリストを作成しました。備蓄を進めたり知識を習得したりする「日頃の備え」が、自分自身や家族、大切な人の命を守ることに繋がります。ぜひ、これまでの行動を振り返りながらチェックリストに取り組みんでみてください。





広がる更地、復興に向けて

(写真提供：田代智和さん)

1 球磨村神瀬地区。被災前は住宅が密集していた地域。写真奥には学校があった 2 神瀬ダム元気食堂の皆さんと一緒に炊き出し訓練 3 4 5 春と夏、秋の年3回開かれる復興まつり「神瀬ノ集い」。災害支援に携わるボランティアが多数参加する

被災の光景とふるさと再生の集い

(写真提供：田代智和さん)

1 2 人吉市での災害支援の記録。河川から越水した濁流で崩壊した建物と、下流へと流された車両 3 球磨村神瀬地区で開かれる「ふるさと再生の集い」。地元住民やボランティアが参加し、復興の進捗や、思うように進まないことへの葛藤、計画などを話し合う



「避難した結果、それが空振りでも——」

語り部として、教訓を地元へ

予期せぬ天災が次から次へとやってくる現在、私たちは、過去の災害から多くのことを学び、次に起こりうる自然災害に対して生かしていく必要があります。特集では、令和2年7月豪雨や令和5年九州北部豪雨、元旦に発生した能登半島地震などで被災した地域に入り、復興支援に携わる田代智和さんに話を伺いました。田代さんは、被災地の光景と復興に向けて歩む人々の姿を胸に「避難は空振りでもかまわない」「過去が大丈夫だから今回も大丈夫なんてことはない」と話します。

INTERVIEW



国富町防災士連絡協議会会長
ともかず 田代 智和さん [六日町]
防災士、宮崎県防災士ネットワーク宮崎支部のスキルアップ委員会委員長を務める

目の当たりにした光景

令和2年7月豪雨の一週間後、被災した熊本県人吉市へ災害支援で訪れました。現地は、事前の報道で知るより遥かに悲惨な状況でした。道路や線路、橋梁は甚大な被害が発生し、救助は難航。周囲には災害ごみが散乱。山から押し寄せた土砂や植物の腐敗、家屋内に溜まったヘドロなどが原因で悪臭が発生していました。被災した住宅のほとんどは解体されましが、今もなお、仮設住宅での生活を余儀なくされている人たちもいます。また、旅行などでホテルに宿泊していた人たちも被災者でした。車やマイクロバスは河川から越水した濁流で500mほど下流に流され、その車体は目線の高さほどのブロック塀へと乗り上げた

り、池に落ちたりしていました。現地でも目の当たりにした光景からは、豪雨がもたらす災害の恐ろしさ、そして「被災地を訪れることではかり得ない情報も多くある」ということを感じました。

災害支援と地域の人の交流

災害支援では、主にがれきや災害ごみの撤去、炊き出しなどを行います。また、令和2年7月豪雨で被災した熊本県球磨郡の球磨村神瀬地区では、現地の「神瀬ダム元気食堂」の皆さんと協力しながら冷や汁のふるまいを実施しました。また、春と夏、秋の年3回にわたり、復興まつり「神瀬ノ集い」が開かれています。この祭りは、かつて、地域コミュニティの場として、盆踊りなどが行われていたそうです。被災

後は、地元住民や県内外から訪れたボランティアが参加し、豪雨災害で犠牲となられた方々をしのび、川に花を流し、夜には復興を祈願する花火を打ち上げるなど「復興への機運を高める」という想いも込められています。私たちボランティアは、祭りの準備や片付け、懇親会を通して地域の人と会話を重ね、交流を深めます。心が打ち解けていくうちに、被災当時の様子を教えてくれた人や、被災前後のまちの変化を教えてくれた人もいました。被災後、様々な事情で地元を離れざるを得ない人たちもいました。「また戻ってきた」と話す人がいる一方で「被災前のように、みんなが戻ってくるとはかぎらない」と肩を落とす人もいます。「早く復興して欲しい」という気持ちとはうらはら

に、橋や道路が被災した当時のままという場所も——。

語り部として

人吉市と球磨村神瀬地区、いずれも復興の最中です。私は、災害支援に携わると同時に、災害の記憶が薄れることのないよう、語り部としての活動を始めました。災害支援の経験をはじめ、現地で聞いた生の声や復興の歩みを、小学校や中学校、地区の集まりなどで伝えていきます。その際、皆さんには、起こりうる災害に備え「情報収集」と「早めの避難」についての意識を高めていただきたいと話しています。まずは、住んでいる地域の特徴をとらえること。川には決して近寄らず、水位は河川ライブカメラで確認すること。気象庁が出す情報を把握すること。情報が収集し、避難が必要だと感じたら明るいうちに避難することなど。避難した結果、それが「空振り」であっても、訓練になっていると思うていただきたいです。環境の変化や雨の降り方など、様々な要因が重なり合うことで災害が発生します。「過去が大丈夫だから、今回も大丈夫ということはありません」。そのことを、災害支援を通して強く感じています。

解説A: 防災メールと警戒レベル

警戒レベル5 緊急安全確保

警戒レベル4 避難指示

警戒レベル3 高齢者等避難

防災情報メールでは、避難情報などをお知らせしています。避難とは指定された避難所に行くことに限りません。安全な場所にある親戚や知人の家、近くの頑丈な高い建物なども選択肢です。

解説B: 備蓄・ローリングストック法

家庭で使用している食料や日用品を少し多めに購入し、日常生活で使いながら減った分を買い足していく「ローリングストック法」などの方法で備蓄を実践しましょう。



解説C: 防災マップの確認

土砂災害や洪水などの危険箇所や避難所などは、防災マップで確認することができます。住んでいる地域にどんな災害のおそれがあるのかを事前に確認しておきましょう。防災マップは、役場総務課、または町ホームページで入手できます。



解説D: 災害時の情報収集

災害時は、緊急速報メールやホームページ、防災メールなどで防災情報をお知らせします。また、宮崎地方気象台ホームページやヤフー防災速報などでも命を守る情報を発信します。日頃から、気象に関する情報を入手できるようにしておきましょう。QRコードからも、防災減災に役立つ情報を得ることができます

川の防災情報：河川の水位や状況をリアルタイムで知ることができる



キキクル：災害の危険が高まっている箇所を確認できる

ハザードマップポータルサイト：身の回りでどんな災害が起こりうるのか確認できる



解説E: 停電に関すること

▶ 停電時に必要なもの（例）懐中電灯、乾電池、携帯ラジオ、携帯電話の充電器など
▶ 停電情報提供に関する各種サービスは下記QRコードから取得することができます。▶ 停電時は「地域一帯が停電しているのか」「自分の家だけなのか」、近所を確認し、停電の状況を把握しましょう。



仮屋原区の自主防犯防災組織が活用した
令和6年度宮崎県防災士出前講座

県内の希望する会場に防災士を派遣し、防災と減災をテーマに体験学習や講演を行います。自主防災組織や自治会、学校や企業研修などで活用してみませんか

- ▶ 講座名：令和6年度宮崎県防災士出前講座
- ▶ 防災士派遣費用：無料
- ▶ 期間：令和6年4月～令和7年3月
- ▶ 時間：9時～17時※夜間希望の場合はご相談ください
- ▶ 申込方法：県、町のホームページ（下記QRコード）または役場で申し込み用紙を入手し、FAXまたはメールで申し込み

宮崎県防災士ネットワーク ☎ 55-0447

役場総務課危機管理係 ☎ 75-3149



出前講座の主な内容(希望する内容を受講)

- ① 自然災害についての基礎講座
- ② 家具固定に関する基礎講座
- ③ 地域の地図を使用した図上訓練
- ④ 避難所運営ゲームを用いた防災学習
- ⑤ 身近な災害危険個所の確認
- ⑥ 避難所開設に関する研修
- ⑦ その他の防災・減災に関すること

注意事項など

- 開催日の2週間前までに申し込みください
- 会場の確保や準備、片付け等は申込者負担
- 資料の印刷費用などを負担いただく場合があります
- 年間150回の開催を限度とします

INTERVIEW



「災害の経験を生かすこともできるはず」と日高賢一会長（写真左）と横山信副会長（写真右）

自然災害には、ようかなわんけれど、この場所なら絶対安全もないけれど、でも、なんもせんわけにはいかんわな。

「仮屋原では、より多くの人が参加できるように、区の総会後に研修会を開催しています。元旦に能登半島地震が発生したこともあり、今年は防災をテーマにしたいと思っています」と日高会長。同組織では、毎年、消防局など関係機関から講師を招き研修会を開催しています。今年、宮崎県防災士出前講座を活用して実施。横山さんは「各家庭ごとに事情が違うので一律の対策を求めることはできません。毎年研修をするのは、知識を増やすため。研修で得た知識が有事の際の判断材料になれば幸いです」と笑顔を見せます。

「最も深刻な水害だった」と口をそろえるのが、平成17年の台風14号です。川や側溝からあふれ出た水が、住宅の2階の高さまで押し寄せる大規模な水害でした。日高さんは、公民館に掲示されている当時の写真を見て「まるで海でした。仮屋原区は、周囲の山はそれほど高くはありませんが、深年川と三名川の合流地点が近く、標高が低い場所です。豪雨のたびに浸水の恐れがあるので、高齢の人は自分で判断して早めに避難しています」と地域の特徴を捉えます。災害以降、防災グッズの配布や発電機の確保など組織でできる備えを進めてきました。また、大規模な水害を経験したことで、避難や降雨量などの情報を自ら収集する人が増えたと言います。しばらくして「自然災害にはようかなわん」と横山さん。続けて「大きな地震が起これば、絶対安全という場所はないと思います。どれくらいの影響があるのか想像もつかない。しかし、だからといって、何もせんというわけにはいかんわな」と前を向き笑顔で話してくれました。



実績浸水深を示した標識



仮屋原地区の公民館に掲示されている平成17年の台風第14号の水害の様子。同風景の浸水前後



実行委員のひと休み
うずら車の顔出しパネルで



レジャーシートを広げて

みんなでピクニック



折りが届いた日



出店者のひと休み
うずら車のポーズで



ワークショップ
うずら車の顔出し



花園を多くの人に知ってほしい

美味しいと楽しいを一度に堪能

国富の魅力がここにある

ほけだけマルシェ PICNIC PHOTOREPORT

ほけだけマルシェ ^{ピクニック} PICNIC (同実行委員会主催、吉岡さやか会長) が5月19日(日)、法華嶽公園の花園で開かれました。会場には、飲食販売や物販、ワークショップなど50のブースが出店。当日は、雨予報の中、晴れ間がのぞく一日に。約1,500人の来場者でぎわいました。

次回は10月開催予定でテーマはハロウィン。詳細が決まり次第、本紙や同実行委員会 ^{Instagram} Instagram (右記QRコード) などで情報を伝えます。





「大切に活用していただけたとうれしいです」と吉富さん

一本一本心を込めて手作り 吉富克芳さんが竹ぼうき600本を寄贈

吉富克芳さん[田尻]が5月14日(火)、小学校と中学校、本庄高校、町内の施設などへ手作りの竹ぼうき約600本を寄贈しました。校内の清掃や美化活動で活用してほしいと毎年実施。竹ぼうきは、約6か月間かけて制作しています。吉富さんは「材料を提供していただく皆さまに大変感謝しています。今後も、より掃きやすい竹ぼうきを作っていきたいと思います」と話しました。



①くにとみ史跡・文化ガイドの会の皆さんがイラストなどを用いて説明。②生地と抹茶パウダーで古墳を表現したてんのつかエクレア。同会の長友律子さんが26号墳(てんの塚)の形がエクレアに似ていることに気づいたことで誕生した創作スイーツ③38号墳(剣塚)の上にそびえる町指定天然記念物クスノキの前で撮影

国富町フィールドミュージアム※体感イベント 古墳のまちを歩いて SNS で魅力を発信しよう

古墳のまちを歩いて SNS で魅力を発信しよう(町主催)が5月11日(土)、本庄地域で開かれ、町内外から参加した22人が2つのグループに分かれて古墳を巡りました。この日は、くにとみ史跡・文化ガイドの会(中野正裕会長)の皆さんが古墳の特徴や時代背景などを説明。中野会長は「コロナ禍でフィールドミュージアムの活動が停滞していた中、再びイベントを実施することができて良かった。私たちガイドの会も、SNSや写真撮影の方法など、参加者の皆さんから学ぶことが多くありました」と笑顔。参加した申間陽菜さん(本庄高校2年次)と池田優奈さん(本庄高校2年次)は「本庄地域に古墳があることは知っていましたが、とても身近で驚きました。お気に入りの写真も撮ることができて楽しかったです」と喜びました。また、イベント後にはSWEETS SHOP PONが古墳をイメージした限定スイーツ「てんのつかエクレア」が参加者へ配られるなど、古墳のまちを満喫する一日となりました。

※地域全体を屋根のない博物館とみなし、地域の人が地域の魅力に気づき、守り、生かしながら地域内外へ情報を発信していくことで、地域の歴史、文化の継承、地域活性化など地域の持続性確保につなげる構想

気持ち新たに、成長と活躍を誓う 国富町スポーツ少年団結団式

国富町スポーツ少年団の結団式が5月20日(月)、アリーナくにとみで開かれ、13団体から約200人が参加しました。式で、同団の大内教由本部長は「周囲の皆さんへの感謝の気持ちを忘れず、自分の力を信じて試合に挑んで欲しい」とあいさつ。樋口百年さん(国富スマッシュ)と佐土原大宗さん(木脇少年剣道)が宮崎県教育長感謝状を受領したほか、各団ごとに活動内容や目標を紹介しました。



代表して誓いのことばを述べた横山幸祐さん(国富ドッグベアーズ)

地域の防災力向上を願って 萬福寺で「まんぷく防災フェスタ」

防災を学ぶイベント「まんぷく防災フェスタ」(まんぷくふくくる委員会主催、金丸美保子代表)が4月27日(土)、萬福寺で開かれ、約50人が参加しました。参加者は、応急救護やペット救命、防災食づくりなどを体験。金丸代表は「防災への意識づくりに役立てばうれしいです。今後も、地域の防災力向上を願って、繰り返し開催していきたいと思います」と話しました。



参加者は地元住民や親子連れのほか、町外からも多数訪れた

徹底した品質管理で最高級のマンゴー出荷 完熟マンゴー「太陽のタマゴ」の贈呈式

完熟マンゴー「太陽のタマゴ」の贈呈式が5月13日(月)、役場で行われ、JAみやざき宮崎中央地区本部マンゴー部会の三秋健太郎さん[向高]と田中智裕さん[向高]から中別府尚文町長へ太陽のタマゴが手渡されました。式で、三秋さんは「今年は天候に恵まれず苦労しましたが、生産者の皆さんの努力と技術向上により、高品質のものを出荷することができています」と話しました。



平均糖度15度以上、太陽のタマゴ出現率3割以上など生産状況を報告

町身体障害者福祉会の選手が健闘 第23回宮崎県障がい者スポーツ大会

第23回宮崎県障がい者スポーツ大会が5月12日(日)、県総合運動公園を主会場に開催されました。今年は、国富町身体障害者福祉会から11人の選手が出場。入賞や自己ベストを目指して奮闘したり、応援を通して交流を深めたりする姿が見られました。水泳競技に出場した同会の平山輝明会長は「会員の皆さんには、力が入りすぎないように、楽しみながら競技に参加してほしい」と笑顔で話し、フライングディスクのアクアシー競技に出場した皆さんは競技後「また来年もみんなで出よう」と健闘をたたえ合いました。この日、児玉充永[犬熊]さんが、水泳競技25m自由形で大会新記録を樹立しました。



| 選手名(敬称略) | 水泳競技 | 記録 |
|------------|--------|----------|
| 平山輝明[十日町東] | 25m平泳ぎ | 42秒28 |
| 上米れい子[平原] | 25m背泳ぎ | 40秒49 |
| 田中哲郎[三名] | 25m自由形 | 20秒99 |
| 野口信介[向陽] | 25m自由形 | 24秒58 |
| 児玉充永[犬熊] | 25m自由形 | 16秒23大会新 |

| 選手名(敬称略) | 出場競技 |
|------------|------------------|
| 圖師繁俊[牧原] | フライングディスクアクアシー5m |
| 福島明子[十日町西] | アキュラシー5m |
| 小野豊美[六日町] | アキュラシー5m |
| 日高喜代子[岩知野] | アキュラシー5m |
| 兒玉和代[六日町] | アキュラシー5m |
| 井口重光[八代馬場] | アキュラシー7m |

フライングディスクアクアシーは5mまたは7m先に立てられた枠をめぐって10枚のディスクを投げる競技です。枠に入った枚数を競います



調理師試験準備講習会

調理師試験準備講習会の受講生を先着順で20人程度募集します。

- ▶対象者は以下すべてに該当する人：
 - ① 県内のひとり親家庭の父母および寡婦で調理実務経験が2年以上あり、県で行われる調理師試験を受験する人
 - ② 講習会の全日程出席できる人
- ▶内容：調理師試験準備講座、合計13.75時間
- ▶会場：宮崎県総合保健センター
- ▶日程：8月24日(土)、25日(日)
- ▶受講料：無料(テキスト代は受講生負担)
- ▶申込方法：就業支援講習会受講申込書の様子を宮崎県ひとり親福祉連合会のホームページからダウンロードし、必要事項を記入して提出。※児童扶養手当証書、またはひとり親家庭等医療費受給資格者証の写しが必要です。

▶申込締切：6月28日(金)必着
問宮崎県ひとり親福祉連合会
☎22-4696

介護送迎運転者講習

令和7年3月31日時点で満60歳以上の人で、受講後にシルバー人材センターに入会していただける人、または会員で新たな分野での就業を希望している人を対象に講習会を行います。本講習会は、受講後終了証が授与される国土交通省認定講習です。

- ▶講習：介護送迎運転者講習
- ▶日時：6月27日(木)10時～16時、6月28日(金)10時～15時の両日
- ▶場所：町シルバー人材センター
- ▶受講料：無料
- ▶募集人数：8人
- ▶申込方法：町シルバー人材センターに設置している申込用紙に必要事項を記入し持参または郵送、FAXのいずれかで提出。

▶申込締切：6月17日(月)必着
問町シルバー人材センター
☎75-9003

シニア元気アップサポーター募集

高齢者の元気づくりを目的に開催している「シニア元気アップ運動教室」のサポーターを募集します。サポーターは、養成講座を修了後、有償ボランティア(1教室1,500円程度)として、公民館などで開催される教室で、体操などの指導を行います。

- ▶募集対象者：70歳未満の人
- ▶募集人数：10人
- ▶養成講座：講義10時間(2時間を5回)、実習約10時間(2時間を5回以上)※指導は、健康運動指導士や介護予防運動トレーナーが行います。
- ▶講座の日程：7/3、7/17、7/31、8/7、8/21、8/28
- ▶時間：13時30分から15時30分
- ▶場所：アリーナくにとみ多目的室
- ▶受講料：5,000円※教材など
- ▶申込締切：6月21日(金)まで保健介護課で随時受付

問保健介護課☎内線314

水道検針員登録者募集

水道検針員の登録者を募集します。主な業務は、定期的な水道メーターの検針と計量データの収集です。

- ▶応募資格：満18歳以上で心身ともに健康で体力に自信のある人、かつ原動機付自転車以上の免許取得者
- ▶業務内容：水道メーターの検針(毎月10日から数日間。ただし、件数により変動有)
- ▶報酬：1件につき71.5円
- ▶募集期間：随時募集
- ▶応募方法：町ホームページから申込書をダウンロードし電子データで提出、または上下水道課窓口にて申込書に必要事項を記入し直接提出

問上下水道課☎内線343

はたちの成人式

来年のはたちの成人式は1月12日(日)に開催します。※成人の日ではありません。ご注意ください。

問社会教育課☎内線423

狩猟免許試験

わな、銃器を使用した狩猟を行うために必要な免許を取得する狩猟免許試験が開催されます。受験希望者は県自然環境課へご連絡ください。また、新規で免許取得し、有害鳥獣駆除活動に参加する人は、免許取得に必要な経費を補助します。補助に関することは農林振興課へご連絡ください。

- ▶日時：令和6年9月8日(日)、令和7年1月26日(日)いずれも9時から
- ▶場所：宮崎県庁
- 問県自然環境課☎26-7291
- 問農林振興課☎内線446

復職支援研修

看護職を対象に復職のための研修を行います。受講は事前の申し込みが必要です。詳しくは、下記QRコードからご確認ください。

- 講義・演習コース
- ▶日程：6月20日(木)、21日(金)両日、または9月5日(木)、6日(金)両日
- ▶場所：宮崎県看護協会
- ▶内容：看護の動向、職場の選び方、履歴書の書き方など
- 採血・点滴技術演習、復職支援カフェ
- ▶日程：令和6年4月～翌年3月(月1回の定期開催、偶数月は点滴技術演習、奇数月は採血技術演習)
- ▶場所：宮崎県看護協会
- ▶内容：腕モデルで演習
- 問宮崎県ナースセンター
☎58-4525

歯と口の健康を大切に

6月4日～10日は歯と口の健康週間です。今年のスローガンは「歯を見せて笑える今を 未来にも」です。生涯を通じて自分の歯で楽しい食生活を送り健康を保つためには、子どものころからの正しいケアとセルフケアが重要です。自分の歯磨きの仕方を今一度見直し、定期的に歯科医院で健診を受けましょう。

問保健センター☎75-3553

放送大学入学生募集

2024年10月入学生を募集しています。放送大学はテレビ、インターネットで授業を行う正規の大学で、働きながら大学を卒業したい人や学びを楽しみたい人など、10代から90代の幅広い世代の学生がそれぞれの目的で学びを深めています。科目は、心理学や福祉、経済や歴史など300以上から選択することができます。資料を無料で配布していますのでお気軽にお問い合わせください。

- ▶出願期間：①第1回は8月31日(土)まで②第2回は9月10日(火)まで
- 問放送大学宮崎学習センター
☎0982-53-1893

個人住民税の定額減税

令和6年度個人町県民税の定額減税を行います。所得割額を納付する人のうち、納税義務者本人及び控除対象配偶者・扶養親族1人につき1万円が減税されます。ただし、均等割額(年間5,500円)のみ課税される人、前年の合計所得が1,805万円を超える人は減税対象外となります。制度の詳細はQRコードから確認することができます。

問税務課☎内線365

活き行きバスカ事業受付

町内の宮交バス停留所で乗車または降車した場合に、一乗車当たり100円で利用できる公共サービスです。

- ▶対象者：本町在住で70歳以上の人
- ▶受付日：6月25日(火)
- ▶時間：9時30分～11時30分
- ▶場所：役場1階 選挙管理委員会室
- ▶必要なもの：①案内文書に同封の資格者証②身分証明書※代理の人が申請する場合、申請者本人の身分証明書と代理の人の身分証明書が必要。③二モカカード※持っていない人はカード作成のために500円が必要です。

問福祉課☎内線323

福祉のしごと就職フェア

県内の福祉事業所約70社が参加する「福祉のしごと就職フェア」を開催します。事業所ごとのブースで、事業所概要や仕事内容、採用情報などの説明・相談を行います。また、そのほか、仕事や資格に関する相談コーナーを設置します。福祉に関心のある人や就職を考えている人は、この機会に参加してみたいかがでしょうか。

- ▶日時：7月22日(月)13時30分～16時
- ▶場所：宮崎観光ホテル東館3階 光耀
- ▶参加費：無料
- ▶事前申込：不要
- 問宮崎県福祉人材センター☎32-9740

下水道「責任技術者試験」

下水道の排水設備工事は、責任技術者のいる指定工事店で行う必要があります。令和6年度の責任技術者試験は、次のとおりです。

- ▶日時：11月10日(日)14時～16時
- ▶場所：JA・AZM別館301・302研修室
- ▶受験料：6,000円
- ▶申込期間：7月16日(火)～31日(水) ※土日を除く
- ▶申込方法：役場上下水道課に置いてある申込書に必要事項を記入して提出してください。

問上下水道課☎内線332

マイナンバーカード手続き

マイナンバーカードは役場で写真を撮影し申請できます。必ず本人確認書類をお持ちください。申請後、お手元に交付通知ハガキが届き次第、予約をして受け取りにきてください。

- ▶休日交付：9時～11時※要予約
6月8日(土)、7月13日(土)
- ▶夜間交付：17時～19時※要予約
6月20日(木)、7月18日(木)
- ▶平日交付の受付時間：※要予約
午前：8時30分～11時30分
午後：13時30分～16時30分
- ▶場所：町民生活課

問町民生活課☎内線352

全国家計構造調査員募集

全国家計構造調査の調査員を募集します。この調査は、家計の消費や所得、資産などの実態を把握し、世帯の所得分布や消費の水準などを全国的及び地域別に明らかにすることを目的とする調査です。統計法に基づき、5年ごとに実施しています。

- ▶調査の期間：令和6年10・11月の2か月間
- ▶募集人数：4人
- ▶申込期限：6月17日(月)
- 問企画政策課☎内線243

幼児プールを開放します

7月から町運動公園の幼児プールを無料で開放します。ご利用の際は、必ず保護者同伴でお願いします。

- ▶対象：幼児～小学4年生以下の児童
- ▶期間：7月1日(月)～9月10日(火)
- ▶時間(午前)：10時～12時
- ▶時間(午後)：13時30分～16時
- ▶休園日：毎週月曜日と8月15日(木) ※また、7月15日(月)の海の日は開園し、翌16日(火)を休園します。そのほか、状況により閉園する場合がありますので、町ホームページでご確認ください。

問社会教育課☎内線426

児童手当現況届は原則不要

児童の養育状況が変わっていなければ現況届の提出は原則不要です。ただし、下記①～⑤に該当する方は提出が必要です。

- ▶提出が必要な人：①支給要件児童を別居監護している人②配偶者からの暴力などにより、住民票の所在地と異なる市区町村で受給している人③支給要件児童の戸籍がない人④離婚協議中で配偶者と別居をしている人⑤その他、市区町村から提出の案内があった人
- ▶受付期間：6月10日(月)～6月28日(金)※対象者には案内文書を送りますので、必ず期間内に手続きをお願いします。

問福祉課☎内線327

しらたまカードでお得な情報

しらたまカード事業でお得なキャンペーンが始まりました。この機会に、しらたまカードを作ってみませんか。
▶**キャンペーンの内容**：5月13日～6月16日の間、しらたまカードへ現金をチャージすると、プレミアムポイントとしてチャージ金額の10%相当のポイントが付与されます。(携帯アプリでのチャージも可能、通常時は1%相当を付与)
▶**プレミアムポイントの有効期限**：令和6年度中に付与されるプレミアムポイントの有効期限は令和7年1月31日(金)までとなります。
▶**その他**：キャンペーンは、予算額に達し次第終了する場合があります。しらたまカードは、事業の加盟店各店、および国富町商工会で作成することが出来ます。また、加盟店71店舗の詳細はQRコードから確認することができます。

問 国富町商工会 ☎ 75-2211

プレミアム付商品券を販売

物価高騰対策プレミアム付商品券を販売します。500円券を12枚綴りで1セットとし5,000円(6,000円相当、プレミアム率20%)で販売します。より多くの皆さまに購入いただきたいと思っておりますので、一人あたり1セットといたします。
▶**販売期間と販売場所**：①7月19日(金)～22日(月)、9時～17時、町農村環境改善センター②7月23日(火)～8月19日(月)、9時～17時、町商工会館※町商工会館での販売は、土・日・祝日は行いません。また、12時～13時は昼休憩時間となります。
▶**商品券の利用期間**：7月19日(金)～翌年1月18日(土)
▶**申込方法**：申込用紙の付いたチラシを各戸配布しますので、必要事項を記入し、お申し込みください。
▶**申込締切**：6月21日(金)、17時必着

問 国富町商工会 ☎ 75-2211

ヤングケアラーを知っていますか

ヤングケアラーは本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話などを日常的に行っている満18歳未満の子どものことです。子どもとしての時間と引き換えに年齢等に見合わない重い責任や負担を負っている場合があります。まわりの人が気付き手を差し伸べることで「誰かに頼ってもいいんだ」と思える町をつくっていきましょう。QRは特設ページ。

問 福祉課 ☎ 内線 327

男女共同参画週間

6月23日から29日は、男女共同参画週間です。令和6年度のキャッチフレーズは「だれもがどれも選べる社会に」です。多様な活動を自らの希望に沿った形で展開できる社会を実現するためには、私たち一人ひとりの取り組みが必要です。

問 企画政策課 ☎ 内線 243

乳児相談と離乳食教室

■**ここにこサークル(乳児相談)**
▶**日時**：7月2日(火)13時～14時受付
▶**次回開催**：8月6日(火)
授乳相談のほか、身長や体重などの測定もありますので母子健康手帳を持参してください。
■**マンマクラブ(離乳食教室)** ※要予約
▶**日時**：7月12日(金)9時45分～10時受付
▶**申込締切**：7月4日(木)
▶**次回開催**：8月21日(水)
感染症予防のため調理実習は行わず試食のみになります。母子健康手帳やタオル、必要に応じて子ども用の椅子などをお持ちください。

問 保健センター ☎ 75-3553



読み聞かせ会・上映会

■**読み聞かせ会(フレンド、こぶたの会、司書が交替わりで担当)**
▶**日時**：毎週土曜日11時～(20分)
▶**場所**：おはなしのへや
■**上映会(54分間)**
▶**日時**：6月23日(日)13時30分
▶**場所**：町図書館 情報研修室
▶**上映作品**：「おじゃる丸スペシャル 銀河がマロを呼んでいる」
▶**あらすじ**：流れ星から銀河鉄道の切符をもらったおじゃる丸とカズマ。終点には「ねがいかなう星」があるという。ふたりは一緒に銀河鉄道に乗り込み…。

問 国富町立図書館 ☎ 75-9577



夏休みラジオ体操

ラジオ体操指導士と一緒にラジオ体操をしませんか。子どもから大人まで、どなたでも参加できます。少しでも早起して皆勤賞を目指しましょう。1日だけの参加も大歓迎です！
▶**期間**：7月22日(月)～8月30日(金) ※土・日・祝日は休み
▶**時間**：6時30分～(15分程度)
▶**場所**：国富町運動公園
▶**指導士**：橋本和恵[十日町西]、川越早苗[亀の甲]、近藤恵[伊左生]
▶**その他**：①運動のしやすい格好でお越しください②飲物やタオルは各自でご準備ください③雨天時は中止します

問 社会教育課 ☎ 内線 424



医療用ウィッグまたは乳房補正具の購入費用を補助します

新規事業「がん患者医療用補正具購入費補助金」

がん治療に伴い、医療用ウィッグまたは乳房補正具を購入する人へ、購入費用の一部を補助します。

- ▶**事業名**：がん患者医療用補正具購入費補助金
- ▶**対象者は①～④すべてに該当する人**：①本町に居住し住民登録をしている人②令和6年4月1日以降、がん治療に伴い医療用補正具を購入し、申請日時点で使用している人③申請する医療用補正具に対し、過去に国富町または別の団体から補助等を受けていない人④町税を滞納していない世帯に属する人
- ▶**申請要件**：(1)購入日から1年以内(2)同一人でいずれか1区分かつ1回限り(3)以前補助を受けた理由と異なるがん治療による医療用補正具の場合は申請可
- ▶**補助額**：(1)全頭用の医療用ウィッグ購入費と上限2万円のいずれか少ない方の額(2)乳房補正具購入費と上限1万円のいずれか少ない方の額

「がん患者医療用補正具購入費補助金」の申請方法

申請書に必要事項を記入する
保健センター窓口または町ホームページから申請書を取得し記入する。



以下、①～⑤の添付書類を準備する

- ①医療用補正具を購入した日付や購入品目、購入金額の明細が記載された領収書など②化学療法などに関する説明書、診断書または治療方針計画書など③本人確認書類④振込口座が分かる書類⑤その他、必要と認める書類

申請書と添付書類を提出する
必要書類をそろえ町保健センターへ提出する。

問 保健センター ☎ 75-3553

令和6年4月から、国富町で新たな暮らしを始めた皆さんへ

定住促進に向け新規事業！「くにとみ暮らし」を支援します

国富町に居住するための住宅を新築または購入、増改築した場合に最大30万円の奨励金を交付します。町内在住の人が町内に新築または増改築した場合も対象です。

- ▶**事業名**：くにとみ暮らし支援事業
- ▶**対象者は①～③すべてに該当する人**：①令和6年4月1日以降に新住所地へ住民登録をした人②国富町への定住のため、住宅を新築または購入、増改築した人で、かつ「居住用住宅の取得の契約日、または新住所地への住所登録をした日」から数えて1年以内の人③住宅の取得に係る契約日時点で満18歳以上50歳未満の人
- ▶**対象住宅は①～③いずれかに該当する住宅**：①新築(新築住宅の購入を含む)で取得金額が500万円以上②中古住宅を購入で取得金額が300万円以上③親族と同居のための増改築で取得(工事)金額が300万円以上
- ▶**支援額**：現金10万円に中学生以下1人につき5万円の国富町商工会共通商品券を加算した額(1回のみ交付、最大30万円)

「くにとみ暮らし支援事業」の申請方法

申請書に必要事項を記入する
役場企画政策課窓口またはQRコードから申請書を取得し記入する。



以下の添付書類を準備する

- 住宅に入居する世帯員全員の住民票の写し(申請日以前3か月以内)
- 住宅の建物の登記簿謄本の写し
- 自治会加入証明書(上記QRコードから取得)
- 家の購入価格が分かる書類の写し
- その他、必要と認める書類

申請書と添付書類を提出する
必要書類をそろえ企画政策課へ直接提出する。

問 企画政策課 ☎ 75-3126



三名神楽に関わる皆さん。写真左から、小野原貴之さん(笛)、吉野脩真さん(舞い手)、土井一功さん(鐘)、右立俊作さん(太鼓)

神楽舞う初舞台

昨年、祖父と一緒に見た神楽に心を惹かれ、三名神楽の舞い手に挑戦することを決めた吉野脩真さん(八代小3)。今年の夏、初舞台を目指します。

三名神楽は約800年前、五穀豊穡と家内安全、武運長久を祈願し産土神の衾田八幡宮「三名」に奉納されたと言い伝えられています。戦後は、後継者不足で一時衰退。昭和36年に三名神楽保存会が発足したことで再び受け継がれてきました。現在、衾田八幡宮に隣接する御神殿では、7月6日(土)の夏祭りで行われる大祓式に向け、三名神楽の稽古が行われています。舞い手として稽古に励んでいます。

衾田八幡宮夏祭り

- ▶日時：7月6日(土)、8時45分～
- ▶場所：衾田八幡宮境内
- ▶内容：神事、三名保育園の園児の皆さんによるお神輿巡行
- ▶その他：三名神楽の舞い手は随時募集しています。

☎衾田八幡宮 ☎75-4334

三名神楽がある」と聞き、挑戦を決意したそうです。宮司の土井一功さんは、練習に励む吉野さんの姿を見て「堂々としていて信念を感じます。やってみたいという意欲が素晴らしい」とエールを送ります。年明け以降、毎週練習を重ね、今では約10分かけて舞う三名神楽の第一番正一舞を舞うことができるようになった。吉野さんにとって、一か月後に控える夏祭りが神楽を舞う初舞台。吉野さんは「ステージの上はとても緊張すると思います。でも、神楽が楽しいので、一生懸命頑張りたいです」と意気込みを話してくれました。

広報紙へのご意見ご感想をお待ちしています。

- ▶本紙へのご意見ご感想：郵便ハガキ(〒880-1192 宮崎県東諸県郡国富町大字本庄4800番地 国富町役場総務課宛)またはメールに必要事項を記入しお寄せください。持参も可。持参の場合は、郵便ハガキ以外の用紙(メモ用紙など)で提出することもできます。
- ▶必要事項：①ご意見ご感想②氏名・住所・年齢・ご連絡先(②は記入いただける範囲でご記入ください)
- ▶その他：取得した個人情報はいただいたご意見の回答のみに使用します。ご意見ご感想は次号でご紹介することがあります。